

第 10 回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
ナゴヤショウカダイガク	ショウガクブ	ヤマオカセミナー
名古屋商科大学	商学部	山岡セミナー

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
ノーマジックノライフ	ハラ セイタ	5
NO MUSIC NO LIFE	原 聖太	

研究テーマ（発表タイトル）

違法ダウンロードを減らすためには

1. 研究概要（目的・狙いなど）

違法ダウンロードを減らすためにはどのような要因が関わっているのかを統計的に明確にすることである。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

現在、日本における音楽市場では、音楽配信の売り上げは、2005 年時点で 4,500 億円に達していたが、2017 年には 2,893 億円と長期的に減少傾向にあることがわかる。それとは対照的に違法ダウンロードは増加傾向にあり、違法ダウンロードが音楽収入の急激な減少に関係していることがわかる。

3. 研究テーマの課題

「違法ダウンロードを減らすためには」というテーマにおいて、その要素となりうるファン心理、罪悪感、忠誠心などの先行研究は見つかった。しかし、このテーマに特化した先行研究は見つからなかった。したがって、違法ダウンロードを減らすための具体的な明確な要因は明らかになっていない事が課題である。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

違法ダウンロードを減らしていくためには、どんな要因が関わってくるのか明確にする必要がある。その要因として様々なことが感覚的に予想できる。しかし、その要因があれば本当に違法ダウンロードが減っていくのか予想だけでは不十分である。したがって、今回は統計的な分析に基づく、信頼性のある違法ダウンロードを減らすための要因を明確にした。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

① インタビュー調査

アンケート項目作成のため、大学生を中心に 5 4 名にインタビューを行った。

② 先行研究レビュー

アンケート項目作成のため、インタビュー調査から出てきた要素を裏付け、補填するための先行研究レビューを行った。

③ アンケート調査

日本在住の 1 5 歳から 8 0 歳の男女 110 名にアンケートを実施。有効回答は 110（100%）であった。

④ 統計分析

統計ソフト（SPSS）を使用し、因子分析を行った。

6. 結果や今後の取り組み

違法ダウンロードを減らすための要因としては、「利便性の欠如」「対象への好意的感情」「周囲からの視線」の3つが抽出された。上記のように、違法ダウンロードを実施しないための要因を、統計的に明確にすることに成功した。しかし、この要因をどのように違法ダウンロードを減らすために活用していくのか。その具体的な解決策を提示していきたい。

7. 参考文献

- B. Heere and J.D. James(2007), " Sports teams and their communities: Examining the influence of external group identities on team identity " *Journal of Sport Management*, 21, 319-337.
- Harrower, Andy, (2005), Copyright issues in internet music, " *Contemporary Music Review* , 24(6), 483-488
- Kumar, V. Bohling, T.R., & Ladda, R.N. (2003) "Antecedents and consequences of relationship intention: Implications for transaction and relationship marketing," *Industrial Marketing Management*, 32(8), 667-676.
- Liebowitz, Stan J (2016) "Why the Oberholzer-Gee/Strumpf Article on File Sharing Is Not Credible," *Econ Journal Watch*, 13(3), 373-396.
- McQuail, D., Blumler, J. & Brown, J. (1972), "The television audience: A revised perspective In D. McQuail (Ed.) " *Sociology of mass communication*. Penguin, 135-165.
- Oliva, T. A. Oliver, R. L. and MacMillan L. C. (1992), "A Catastrophe Model for Developing Service Satisfaction Strategies " *Journal of Marketing*, 56, 83-95.
- Papies, Dominik, and Harald J van Heerde, (2017) "The Dynamic Interplay Between Recorded Music and Live Concerts: The Role of Piracy, Unbundling, and Artist Characteristics," *Journal of Marketing*, 81(4), 67-87.
- See Kristina Busse, (2013), "Geek Hierarchies, Boundary Policing, and the Gendering of the Good Fan," *Participations: Journal of Audience and Reception Studies* 10, 73-91.
- Tangney, J. P. (1995), "Shame and guilt in interpersonal relationships," In J. P. Tangney and K. W. Fischer (Eds.), *Self-conscious emotions: The Psychology of shame, guilt, embarrassment, and pride*. Guilford Press, 114-139.
- 今井有里紗・砂田純子・大木桃代 (2010) 「ファン心理と心理的健康に関する検討」『生活科学研究』32, 文教大学生生活科学研究所, 67-79.
- 大西将史 (2008) 青年期における特性罪悪感の構造—罪悪感の概念整理と精神分析理論に依拠した新たな特性罪悪感尺度の作成 パーソナリティ研究, 16, 171-184.
- 音楽メディアユーザー実態調査 2018 年度 日本レコード協会
<https://www.riaj.or.jp/f/report/mediauser/2018.html>

● パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

● 発表時に使用する成果物 (例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート)

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「日経ビジネス電子版」にリンクされた特設サイトに掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版權の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただく場合がございます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

↑ ここまでを 4 ページ以内に収めて、提出してください ↑